



2月

**受賞!!**  
第9回全日本男子  
なぎなた選手権大会  
「優秀監督賞」

鈴木麻理さん  
(医学系研究科職員)



**教育学部美術科の学生グループ**  
「カゲムシャ」が  
パッケージを  
デザイン

伊賀市NPO法人  
「伊賀・鳥ヶ原おかみさんの会」  
販売の酒粕入りパウンドケーキ  
「ほんのりケーキ」



3月

近鉄津駅お薦めハイキング  
三重大学キャンパスと寒紅梅酒造



三翠会館を見学する参加者

約350名が  
参加しました!



7日

第3回三重大学・鈴鹿医療科学大学  
合同公開講演会「食と健康を考える」

鈴鹿医療科学大学で、食と健康についての公開討論会が行われ、200名を超える参加者は食品をバランスよく摂取することの大切さを認識しました。

15日

世界初  
肺炎ワクチンの有効性証明に成功

多数の高齢者を対象に臨床研究を行い、「23価肺炎球菌ワクチン」が肺炎予防に高い効果を持っていることを証明しました。



記者会見の様子(医学系研究科グループ)

4月

2日  
白衣授与式

臨床実習がスタートする医学科新5年生101名は、先輩医師から厳かに白衣を授与されました。医師としてのあり方について考え、決意を新たに医師への道を踏み出しました。

8日

平成22年度入学式



学部生1,367名、大学院生512名、専攻科、編入学生、合計1,976名を新たに迎えました。今年、アカデミックガウンに角帽といういでたちで学長が祝辞を述べられ、在学生による歓迎のパフォーマンスが行われました。



応援団旗も  
新しくなりました!



8日

国登録有形文化財  
レーモンドホール特別公開

かつては図書館や食堂として利用されていた、レーモンドホールの特別公開が行われ、新入生や教職員、卒業生など多くの方々が見学に訪れました。



建築家  
アントニン・レーモンド  
の傑作だよ!



8日

台湾ローカル線写真展



村山充さん(附属図書館職員)が  
1977年から撮りためた中から30枚を展示



13日

放置自転車を再生

今年も環境ISO学生委員会では、キャンパス内に放置された自転車約400台を整理し、再利用できる37台を新入生や留学生に抽選で譲り渡しました。



17日

～三重県の防災・減災活動を担う人材を育てる～  
「美し国おこし・三重さきもり塾」開塾

地域や職場で防災活動のリーダー的な役割を果たす人々を中心に、県職員や会社員などの方が入塾しました。(P.9～P.10参照)

18日

「三重大学カレー」  
三重県下のジャスコ16店舗で販売

食品加工メーカー「ヤマモリ」と共同で開発。宗田節だしのやさしい味で大人気!!ぜひ、一度ご賞味ください。

(レトルトパック 180g 300円)  
発売記念イベントで  
おいしさを来場者にPRする  
内田淳正学長



21日

シャルジャ首長国首長が来訪



UAEシャルジャ首長国首長スルターン・ビン・ムハンマド・アル・カーシム殿下でシャルジャ大学名誉学長(写真前列中央)は「医学のみならずイスラム学など幅広い交流につなげたい」と期待を示され、歓迎式の後、附属病院を視察されました。

30日

鈴鹿市立神戸小学校4年生  
キャンパスの大講義室や風車を見学

子どもたちは、「将来は大学でエネルギーの研究がしたい」「海洋資源の調査をやりたい」など、将来の目標を話していました。



\*

日本初「生きている化石」の貝発見

生物資源学部の海洋生態学実習中に新種の貝「セイスイガイ」を発見。この名前は、実習に使われた三重大学附属練習船「勢水丸」に由来します。貝類の進化を知る上でも重要な発見です。



約3mm  
セイスイガイの  
表と裏側

\*

おみごと 2,500株の「芝桜の丘」

総務部定型業務等運営・支援センターキャンパス環境整備グループの障がい者が、構内の環境美化の推進と憩いの場の再生を願い植えました。



4月中旬  
講堂北側の築山にて

5月

2日  
津ヨットハーバー祭2010で  
附属練習船「勢水丸」船内見学



船員から説明を受ける参加者

15日

三重大学の大豆、宇宙へ

生物資源学研究科の梅崎輝尚教授が栽培に尽力を注いだ「鶏頭大豆」がスペースシャトル「アトランティス」で国際宇宙ステーションに飛び立ちました。



帰還後、高校などで栽培し、宇宙線の影響などを調べます。

15日

がん患者を励まし、研究を支援する  
第16回EKIDEN for LIFE ~いのちの駅伝~

今年も「テリー・フォックスラン」として親しまれている駅伝が始まり、18日に附属病院を訪れ、病院長から募金を受け取りました。募金は、がん研究機関に寄付されます。



募金を手渡す竹田寛病院長(写真右奥)と飯田愛子看護部長

23日

いのち  
生命の駅伝ジョイント市民公開講座  
～知ってほしいがんのこと～

226名の参加者は、がん治療・予防について学ぶことができました。



閉会の挨拶:  
中川正春  
文部科学副大臣  
講演:堀 夏樹  
NTT東日本関東病院  
緩和ケア科部長  
講演:田島和雄  
愛知県がんセンター  
研究所長

29日

2010年度国際教育フォーラム  
(主催:世界新教育学会)

講堂で、21世紀の人材育成についての講演やシンポジウムが行われ、500名を超える多くの人々が参加しました。

特別講演:ディビッド・ターナー  
WEF本部長



シンポジウムの様子

\*

僕の部屋にも風船スヌーピー～笑顔が宝物～

子どもたちは、小児病棟で開催される夏祭りやボーリング大会が大好きです。病棟では、楽しい時間作りのために様々な活動がボランティアで行われています。



風船細工のボランティア  
(医学科6年 栗原康輔さん)

\*

自転車走行環境整備事業  
三重大学前国道に自転車レーン新設

国道23号線の三重大学前交差点から江戸橋北詰交差点に、幅4.5m長さ600mのレーンが新たに設置されました。



ベージュ色が歩行者、青色が自転車専用

